

発刊にあたって

先の大戦が終わって、70年目の節目の年を迎えました。この70年という月日の間、私たちは「戦争」を経験することなく、平和な社会を享受しています。

一方で、世界に目を向けますと、今なお各地で紛争や武力衝突が絶えることはなく、多くの尊い命が犠牲となっていることを忘れてはいけません。

平和な社会の実現は私たち人類の共通の願いであり、その実現に向けて努力して行かなければなりません。倉敷市では、昭和61年に「平和都市宣言」を行い、その趣旨にのっとり、戦争を知らない世代へ、戦争の悲惨さや平和の尊さを伝えていくため、毎年、様々な平和事業を実施してまいりました。

この度、戦後70周年の節目の年を迎えるにあたり、過去の悲惨な戦争を体験された方々から寄せていただいた体験記を、「伝えたい記憶 ～私たちの戦争体験～」として、冊子にまとめ、発行することになりました。

ぜひとも、戦争を知らない、次の世代を担う方々に読んでいただき、戦争の悲惨さ、平和の大切さを少しでも実感していただければと思います。

終わりに、戦争を知らない世代にとって、戦争を体験された方々の記憶は貴重な財産と言えます。このような戦争体験記をお寄せいただいた皆さまに、心からお礼を申し上げます。